



新宿山吹だよりは、保護者の皆さんにも読んでもらって下さい。

「医は修行である」

校 長 永浜 裕之

ある大学の医学部で実際にあった話です。

「君たちは人の話が聞けないのか。」
広い講義室が割れんばかりの落雷である。

怒鳴られたのは、私語の常習者と思われる数人。刺すような視線に射すくめられた学生たちは、さすがに血の気を失って口をつぐんだ。

落雷を落としたのは、白衣に身を包んだ老教授である。「医療は患者さんの話にじっくり耳を傾けることから始まるんだ。医者を目指そうとする者が、人の話を聞けないようじゃあ医者になる資格はないぞ。とっととやめてしまえ。君たちはいったい何しにここに来ているんだ。」腹から出る野太い声に圧されて、教室は水を打ったように静まり返っている。

「きっと医学の勉強をしに来たと答えるだろうが、そんな生半可なことじゃない。いいか修行だ君たちは修行に来ているんだぞ。」

えっ修行？ どう解釈してよいのか学生たちの表情に戸惑いの色が浮かんた。それを察したかのようにいくぶん語気を和らげた教授は、「よく聞いてくれよ。患者さんは他人である医者に自分の体を任せる。だが誰だって本当のところ、他人に体を触らせることなんてしたくないはずだ。しかし、病気で辛くてたまらない、痛くてたまらない、苦しくてたまらないから、なんとかお願いしますと言って医者のところへ来るわけだ。そんな時、ろくずっぽ勉強もしていない、医者としてのモラルも持っていないような医者に、誰が見てほしいと思うか。」

「しっかり肝に銘じてもらいたい。君たちは修行をしているんだ。何の修行か。他でもない。患者さんの体に触れる業（わざ）を磨くための修行だ。患者さんの体に触れさせていただくにふさわしい力量を養うためには、医者を目指すものとして、それ相応の厳しい修行が必要なんだ。」

学生たちの神妙な面持ちを確かめながら、白髪の老教授はおもむろに話題を転じた。

「あの福井県の有名な永平寺。曹洞宗の修行道場だ。雪の降り積む真冬の午前3時、君たちと同年代の若い修行僧たちは、身を切るような冷たい水で顔を洗い、白い息を吐きながら朝のお勤めをし、そして極寒の禅堂で座禅をする。少しでも動こうものなら、たちまち硬い檜の棒で容赦なく痛打される。何故こんな厳しい修行をしているんだ。いったい何のための修行なんだい。」

思いがけない話の展開に、学生たちは固唾を呑んで耳を傾けた。老教授は学生たちをぐるっと見回したかと思うと、一呼吸おいて静かにこう言った。

「人の心に触れる業を磨くための修行なんだよ。」

この教授の話を知ると、教職員の責任の重さを痛感します。新宿山吹高校生の皆さんは、新宿山吹高校で学び、成長することを期待して入学してきました。その真摯な思いに応えるために、教職員は学び続け、皆さんから信頼される存在でなくてはなりません。また、皆さんも人の親になると思います。子は親を選べません。子の見本となる親となるべく修行が必要です。

皆さんも、将来色々な職業につくと思います。人は何故、仕事をするのか。生活のための金銭を得るため？ 確かに、その通りであると思います。しかし、60歳までを一区切りとしても、40年近くという、人生の大きな割合を占める時間を充実したものにするかどうかは、個人の気持ちの持ち方であるような気がします。皆さんも、将来の事を考える年齢になっています。コロナ禍のため、皮肉にも少し考える時間がもてるこの時期に考えてみるのもよいと思います。

日本情報オリンピック第1回女性部門にて敢闘賞を受賞！

情報科 押久保 誓志

4月25日（日）、本校第4パソコン室にて、J26の長崎光さんと若尾瑠美さんが、日本情報オリンピック第1回女性部門に参加しました。

情報オリンピックとは、高校生以下を対象とした国際科学オリンピックの一つで、プログラミング能力を競う国際大会です。今回は、女子生徒のみを対象とした初めての大会における、国内予選会を兼ねた大会でした。

競技会はオンラインで行われ、国内のみならず海外在住の参加者もいたようです。そして、3時間に及ぶ競技の結果、見事に**2名とも敢闘賞を受賞**することができました！惜しくも上位入賞とはなりませんでした。初回大会で情報が少ない中、前向きに取り組んで素晴らしい成果を残せたと思います。以下、参加者のコメントです。

“使える”アルゴリズムを考えることが必要になるので、練習を通じた学びが直接身になる大会だと思いました。ソースコード自体はそこまで難しいので、興味があればぜひ挑戦してほしいです。

J26 長崎

プログラミングに興味があり、アルゴリズム（手順）を考えることが好きな人であれば、チャレンジしてみるととても良い経験になると思います。今秋には男女ともに参加できる大会がありますので、興味がある生徒はぜひ様子を聞きに来てください！

私は「アルゴリズムとプログラムα」で2年間習ったC言語で挑んでみましたが、今回、プログラミングは本当に奥が深いものだと思いました。よりよいアルゴリズムを活用していくべく、これからも日夜研鑽を続けていきたいと思っています。 J26 若尾



ご挨拶

副校長 古島俊雄

今年の4月より本校の副校長に着任した古島俊雄と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

私が初めてコンピュータを使ったのは小学生の頃です。祖父の家に遊びに行ったとき、従兄がコンピュータを使わせてくれました。当時のコンピュータはPC-8001mkⅡというもので本体の定価が12万3000円でした。当時の大卒の初任給が約11万円であったことを考えると、とても高価なものであったことがわかります。初めてコンピュータを触りとても感動したことを覚えています。ゲームをやらせてもらいましたが、今のパソコンのように電源を付ければすぐできるわけではなく、データはカセットテープに保存されており、それを読み込むだけでもとても時間がかかりました。それでも家庭でゲームができることに衝撃を覚え、ゲーム好きだった私は将来コンピュータにかかわる仕事がしたいと思っていました。

高校生になりやっとパソコンを手に入れることができました。JR-100というパソコンでJR-100は1981年11月に松下電器産業から発売され、定価は54,800円と高校生にとっては高価なものでした。このパソコンを使い簡単なプログラミングをしたり、雑誌に書かれていたソースコードを打ち込みゲームを作成したりしていました。この時からパソコンが好きになりパソコンでできる様々なことにチャレンジしてきました。昨年まで情報科の教員でしたが、自分の好きな情報のことを教えることができ、とても良い経験ができました。もし、小学生の時にコンピュータを触ることがなかったら興味を持たずにいたかもしれません。好きなことを仕事にできたことはとても幸せなことです。

私が初めてコンピュータを触ってから約40年が経ちましたが、コンピュータの性能は格段に上がりパソコンだけでなく私たちの身の回りの様々なものに組み込まれ、私たちの生活には欠かせないものになっています。新宿山吹高校は情報科があり専門教科情報があります。是非、最先端の技術を学んでほしいと思います。皆さんの高校生活が充実したものになるようサポートしていきたいと思っています。

定時制課程 学校行事予定

6月14日（月）教育実習開（始）
15日（火）避難訓練
17日（木）自己探索学習②
25日（金）上級学校体験授業
「人間と社会」演習
7月2日（金）教育実習（終）
5日（月）自己探索学習③
12日（月）卒業生を囲む会
13日（火）生徒総会、生徒会役員選挙
20日（火）全校集会、球技大会

通信制課程 学校行事予定

6月12日（土）スクーリング1－4
19日（土）スクーリング1－5
26日（土）スクーリング1－6、避難訓練
7月3日（土）スクーリング1－7
10日（土）スクーリング1－8
17日（土）個別相談日
21日（水）夏季休業（始）
22日（木）海の日
23日（金）スポーツの日